

そーれ！でアタック ママさんバレー



レシーブはボールを体全体で押し出すように！



熱の入ったアドバイスをする江上由美さん



午後の開会式前に行われた城西川越高校和太鼓「櫻」によるオープニング・アクト。会場中に太鼓の音が響き渡ります



イベントの一つ「ドリブルつなげてリレー」ボールを落とさず、急いで急いで



みんなでとつた点数に喜びのハイタッチ



決める！アタック。ドリームチームから点を奪え

昨年12月25日、川越運動公園総合体育館で宝くじスポーツフェア「はつらつママさんバレーボール in 川越」が開催されました。埼玉県、川越市、(-財)自治総合センターが主催。バレーボールを通じて青少年の健全育成やコミュニティ活動の充実などを図ることが目的です。

午前にはママさんチームと小中学生を対象にバレーボール教室が行われ、午後はイベントが開催されました。中でも盛り上がったのは、オリンピックメダリストなどで構成されるドリームチーム VS 川越市選抜チームとのフレンドリーマッチ3試合。白熱の試合展開でしたが、結果はドリームチームの3連勝。ドリームチームキャプテンの江上由美さんに話を伺うと「皆さん上手でびっくりしました。さすが選抜チームですね」と笑顔で答えてくれました。

環境にやさしい行動を目指して 23 地道な省エネから始めましょう

環境政策課 ☎224-5866

「温室効果ガス」、よく耳にする言葉ですが川越市ではどの程度排出されているかご存じですか？平成25年度、市内の温室効果ガスの総排出量は二酸化炭素に換算すると189万6千tCO₂でした。含まれているもので特に排出量が多いのは二酸化炭素。市の地球温暖化対策実行計画(区域施策編)では、平成2年度を基準に二酸化炭素の排出量を同32年度までに25%削減することを目標としています。ところが、平成25年度の排出量は基準年度を44%も上回ってしまいました。主な原因は世帯数や店舗等の増加、便利な家電製品の普及により家庭や事業所の家電製品保有台数が増えたことなどが考えられます。

二酸化炭素排出量を削減するためには、日々の省エネの心掛けが大切です。「省エネ」は夏のイメージが強いですが、実は冬もたくさんのエネルギーを使用しています。皆さんのご家庭や事業所では、きちんと冬の省エネ対策ができていますか？まずは次のことを確認してみてください。

- 窓には厚手で長めのカーテンをかけ、冷気の侵入と暖気の漏れを防いでいますか？
- 暖房器具の設定温度を高くしすぎていませんか？室温が20度程度になるよう調節しましょう。冬も後半になりましたが、まだまだ寒い日が続きます。もう一度、改めて省エネについて考えてみませんか。